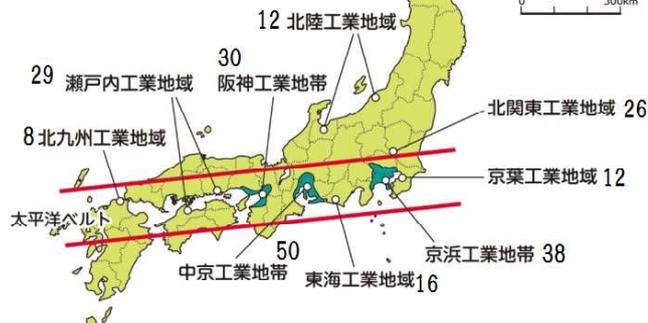


どうして瀬戸内地方に造船所が集中しているのだろうか？

【資料 1：日本の工業地帯（地域）】

日本のおもな工業地帯と工業地域

※数字は生産量（億円）



瀬戸内海に接する工業地帯・地域の生産額の合計は何兆円？ 億円

【資料 2：JR 貨物・コンテナ輸送量 ランキング】

平成 30 年 6 月分

- 1, 中部地方 160.6 万トン
- 2, 関東地方 116.8 万トン
- 3, 近畿地方 110.7 万トン
- 4, 中国四国地方 90.5 万トン**
- 5, 東北地方 68.6 万トン
- 6, 九州地方 47.9 万トン
- 7, 北海道地方 33.9 万トン

国土交通省「交通関係統計等資料」



【資料 3：瀬戸内地域の大都市】



瀬戸内地域の40万人以上の大都市
数字は万人

比較…熊谷市人口20万人

【資料 4：本州四国連絡橋】

四国と本州が橋でつながったぜ！



それまではどうだった？ で

【資料 5：日本のコンビナート】

日本には9カ所に15の石油コンビナートがある

※そのうち？カ所が瀬戸内海に接する



日本に9カ所ある石油コンビナートのうち、何カ所が瀬戸内海に接しているか？

カ所

どうして瀬戸内地方に造船所が集中しているの？
このページから言える事

【資料 6 : 遣唐使船のルート】



奈良時代の遣唐使船は大阪を出てどこを通っていったのか？

【資料 7 : 遣唐使船づくり】

◆『日本書紀』などに諸国に遣唐使船の造船を命じる記述がある。なんと…
造船命令 9 回のうち 7 回が安芸国 (広島県)
 おそらく遣唐使船の建造は安芸が専門で、他国で行われたのは何かの理由で例外か？

◆古い資料に広島県内に 3ヶ所の「船木郷 (船をつくる役の人たちが住み活動した場所)」が出てくる。1 国に 3ヶ所も「船木郷」が存在する国は他にない。



今も地名に残る

【資料 8 : 江戸時代海上ルート】

江戸時代の海上交通

天下の台所 = 大阪



江戸時代の物の流れ、商業の中心地であった大阪。

全国の大名は大阪に年貢・物資を集めた。そして再度全国の消費地に送られた。

【資料 9 : 江戸時代に北海道から各地に運んだ産物】

(鮭・昆布・ニシンなど)

日本海側各地	15.7%
東北太平洋側	5.9%
江戸	5.6%
山口県	14.7%
四国・九州	4.9%

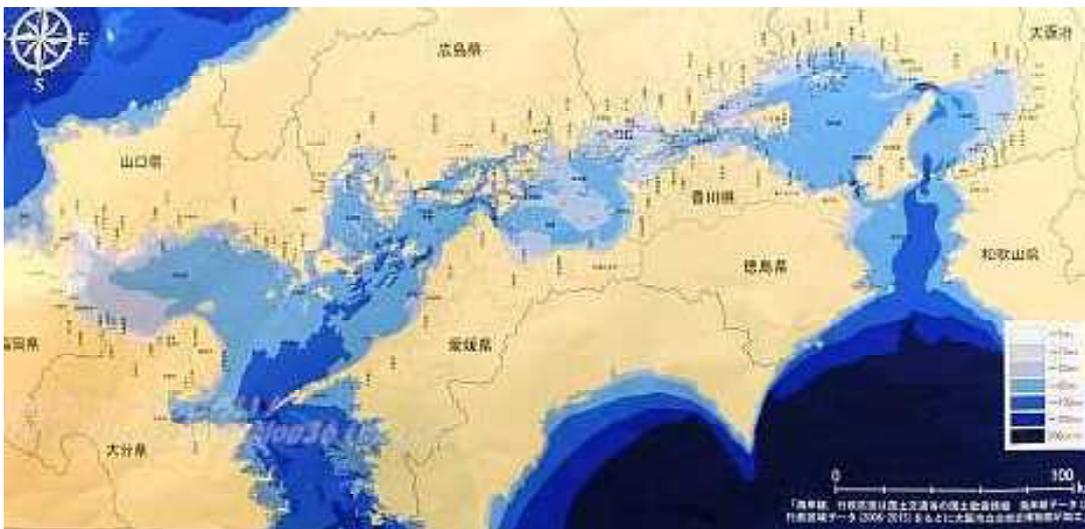
瀬戸内海ルート

大阪・兵庫へ 42.3%

【資料 10 : 瀬戸内海の海の深さ】

瀬戸内海のどこが深いの？

★「だってさ、海が浅かったら大きな船は底がひっかかっちゃうでしょ」



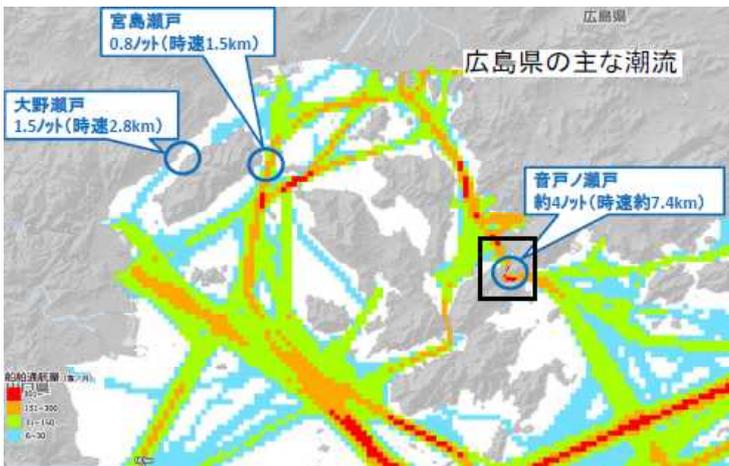
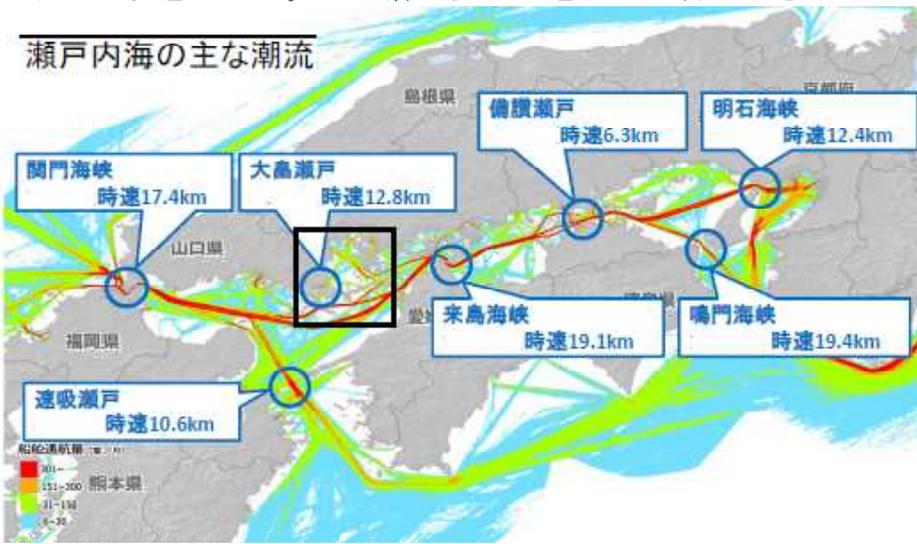
どうして瀬戸内地方に造船所が集中しているの？
 このページから言える事

瀬戸内海の環境」((社) 瀬戸内海環境保全協会

【資料 11：瀬戸内海 潮の流れの早さ】

◆ けっこう速いよね。この潮の流れの速さって利用できない??

瀬戸内海の主な潮流



「海の流れについて」海上保安庁

【資料 12：
左下の音戸の瀬戸】



↑ 『早瀬』 っていう地名が見える

『早瀬』…流れの速い海流。そしてその現象が生じる狭い海峡の呼び名。

地名にまで海の流れが速いって残っているぞ。この場所は水深が浅かったので、平清盛がここを削って深くして、大型船が出入りできるようにしたといわれている。

【資料 13：船だとどこ通る?】



観光や貿易で中国北部・韓国から「大阪・東京」へ、または日本から中国・韓国へ船で行くとき。どこを通ったら近い?? 線で結んでみよう。

どうして瀬戸内地方に造船所が集中しているの? このページから言える事

【資料 14：造船所の地図からわかること】



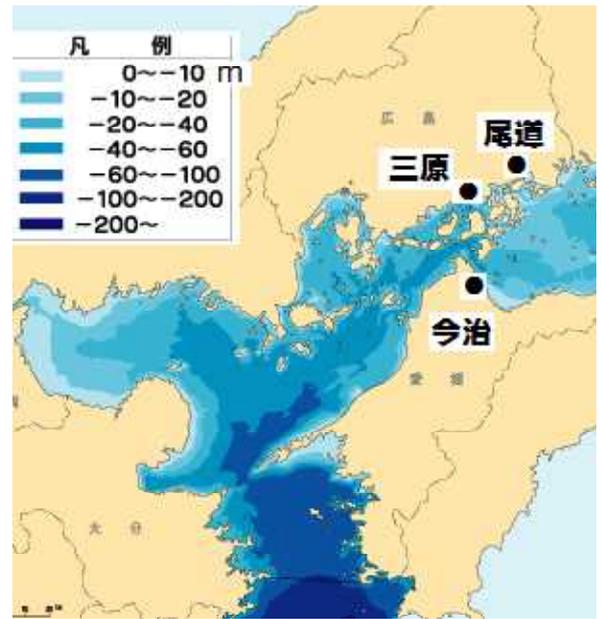
広島県三原市



愛媛県今治市

広島県尾道市

【資料 15：瀬戸内海の水深】



左の造船所のある場所の海岸線の形が変だよ。カクカクしているし。どうしてこんな海岸線になるの？そしてどうしてそれができるの？

海岸線の形からわかること

どうしてそれができるの？

【資料 16：横から見るとなんとなくイロイロわかる画像】



どうして瀬戸内地方に造船所が集中しているの？
このページから言える事